

帯広 交差点 出合い頭

帯広 西18条南5丁目 信号交差点

サイレンを鳴らして走行中の救急車と 軽乗用車が出合い頭に衝突

- ◇ラジオのボリュームは大きくありませんか？◇
- ◇緊急走行車両のサイレンが聞こえなかったのでは？◇
 - ◇運転中の、携帯・スマホは厳禁です◇
 - ◇緊急車両に気がつかず・・・事故の可能性◇

2018年05月17日 06時49分

16日午後10時20分すぎ、帯広市西18条南5丁目の交差点で、患者の搬送に向かうためサイレンを鳴らしながら走っていた救急車と軽自動車が出合い頭に衝突しました。警察によりますと、この事故で救急車が横転し、運転していた、とかち広域消防事務組合に所属する20代の男性隊員が腕に軽いけがをしました。軽自動車を運転していた男性に、けがはありませんでした。消防は、この事故で別の救急車を現場へ向かわせましたが、患者の症状が軽かったことから病院には、搬送しなかったということです。現場は道道と市道が交わる比較的通りのよい信号機のある交差点で、警察は事故の詳細な原因を調べています。

高校生の自転車事故続く

登校中の事故が増えている

時間に余裕を持ち、安全確認を確実に行ってほしい
スマートフォンを操作しながら、イヤホンで音楽を聴きながらの運転は
周囲の状況が把握できず、重大事故につながる

2018/5/17(木) 7:53

静岡県内で15日、高校生の自転車事故が相次いだ。清水町で登校中にマイクロバスと衝突した2年の男子生徒が重体になった。

菊川市では4月23日に1年の女子生徒が登校中に大型トラックと衝突し、翌24日に死亡した。

県警の担当者は特に登校中の事故が増えているとして「時間には余裕を持ち、安全確認を確実に行ってほしい」と強調。

「スマートフォンを操作しながら、イヤホンで音楽を聴きながらの運転は周囲の状況が把握できず、重大事故につながる」と注意を呼び掛けている。

交差点 登校途中の高校生の自転車と出合い頭に衝突

女子高校生、重傷ひき逃げ事件 会社員の男逮捕

- 現場に落ちていたドアミラーの破片などから容疑者の犯行を特定
- ◇交差点・・・相手は、『止まらないかも』・・・徐行しましょう◇
- ◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇

2018/5/17(木) 6:52

16日午前8時前、岐阜県の交差点で、自転車の女子高校生(16)が軽乗用車にはねられ、顔の骨を折るなどの重傷を負ったひき逃げ事件で、警察は会社員の男性(21)を逮捕しました。出合い頭に衝突し顔の骨を折るなどの重傷を負わせ、そのまま逃げたひき逃げの疑いが持たれています。警察は、現場に落ちていたドアミラーの破片などから容疑者の犯行を特定。調べに対し、容疑者は容疑を認めているということです。